

学校教育目標

志を持ち夢の実現に挑戦する、自立する人づくり

赤穂西中学校の誇りを胸に、感謝の心と、思いやりのあふれる学校をめざして

めざす生徒像〔校訓〕

- 友情 [ともに支え合い、励ましあい、助け合い、高め合う生徒]
- 実誠 [まごころを持って人に接し、思いやりのある、やさしい、あたたかい生徒]
- 勤勉 [高い志を持って一生懸命に本気で取り組む生徒]

めざす教師像

- I 人権感覚を磨き、品性を高め、生徒一人ひとりを大切にする教職員
- II わかる授業と学力向上への工夫と改善に努める教職員
- III 生徒の気持ちに寄り添い、成長や発達を支える教職員
- IV 生徒の良さや可能性を伸ばし、自己指導能力を育てる教職員
- V 自分を磨き、高め、深め、教育のプロとして自己変革ができる教職員
- VI ワークライフバランスを図りながら、働きがいのある学校づくりを推進する教職員

学校経営の基本方針

基本方針

- (1) 子供たちに志を持たせ、夢の実現に挑戦する心を育むとともに、生きる力をつけ自立する人となることをめざす。
- (2) 感謝の心と思いやりの心を育み、お互いを尊重し合う生徒を育成する。
- (3) 子供たちに母校、さらには地域に対する「自信」「誇り」を醸成させる。

努力目標と実践項目

(1) 確かな学力の育成 <知>

- ① 「主体的・対話的で深い学び」を推進し、生徒同士の学び合いを通して、共に向上しようとする態度を育成する。
- ② ユニバーサルデザインの考えに基づき、ICT機器の活用や指導と評価の一体化を意識した「分かりやすい授業」の実践に取り組む。
- ③ 学力の把握に基づいて、つまづきの解消や系統性を重視した指導（AIドリル等の活用）や、「学習タイム」等を充実させ、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図る。
- ④ 学校と家庭と連携した基本的な学習習慣や生活習慣の定着を図る。

(2) 豊かな心の育成 <徳>

- ① 人権尊重の精神の涵養を図り、命を大切にし、「自他の人権を守ろう」とする意識、意欲、態度を育成する。
- ② 全教育活動を通じて、感謝と思いやりの心を育み、仲間と共によりよく生きようとする態度を育てる。
- ③ いじめや暴力を防止する教育を推進し、個性を認め合い、支え合う共感的な人間関係のある学級づくりを推進する。
- ④ 福祉教育や環境教育（SDGsの学習）を通して、共に生きる社会の実現をめざす。

(3) 健やかな体の育成 <体>

- ① 全教育活動を通じて、体力の向上に努め、心身共に健康な体づくりを推進する。
- ② 健康的な生活習慣の基礎を築き、『早寝、早起き、朝ごはん』の習慣化を図る。
- ③ 生徒の「安心・安全な学び」の保障に向けた教育環境の整備を進める。

(4) 不登校を生み出さない取組の推進と不登校生徒への支援の充実

- ① 不登校対策支援プランに基づき、発達支持、未然防止教育、早期発見対応、困難課題対応の4つの層での取組を進める。
- ② 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策の推進を図る。

(5) 特別支援教育の充実

- ① 校内教育支援委員会の充実を図るとともに、個別の教育支援計画、個別の指導計画の有効活用により、切れ目のない一貫した支援に努める。
- ② インクルーシブ社会の実現に向け、自立して社会参加できるよう教育活動の充実を図る。

(6) 地域に開かれた信頼のある学校づくりの推進

- ① 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を活用した学校運営を推進する。
- ② 学校の運営状況や取組等の情報を、保護者や地域に積極的に提供するとともに、特色ある教育活動を推進する。
- ③ 地域行事への参加やボランティア活動を通して、地域に貢献できる生徒を育成する。
- ④ 地域の教育資源を活用するなど、地域と連携した教育活動を展開する。
- ⑤ PDCAサイクルによる全教育活動の検証・評価を基に、学校運営の改善に努める。